

★中小零細企業の人材とは“社長さん自身”。人材教育はまず社長さまからされるのが正しい順序です

～あなたもランチェスター戦略の名人になれる～

「ランチェスター法則」

全8回中
第3回

こんにちは。

戦略社長塾・事務局の妹尾です。

今回のテーマは、「ランチェスター法則」です。

ランチェスター法則は「法則」であるため、
普遍のものになります。普遍であるということは、
私たちの意志に関わらず、結果を予測する
ことができます。

普遍の原理であるランチェスター法則を応用
した「ランチェスター戦略」を身につけること
は、経営の原理原則を理解することに通じます
ので、この機会に「ランチェスター法則」をし
っかり勉強しましょう。

前回、勉強会に参加された方のご感想

- 広義の戦略86%と戦術7%ということを知
り、しっかりと仕組みを作れば、従業員はラ
クになる。
- 戦略と戦術の深い意味がよく分かりました。戦
術のウエイトがこんなに低いとは思わなかつ
たです。目標を持ち、向上心で行動することの
大切さが理解できました。

《この勉強会で得られること…》

- ランチェスター戦略の理解が進む(マスターも可能)
- 「弱者必勝の戦略」で競争力が強くなる
- 少ない経費で業績向上につながる方法がわかる

2015年6月「いばら・ふくやま戦略★社長塾」の予定

【井原】平成27年6月16日(火) 19:00～21:00 定員4名様

せのお事務所(井原市岩倉町1081-1) ※場所がわからないときはお電話ください。

【福山】平成27年6月18日(木) 19:00～21:00 定員5名様

福山市市民参画センター3階1(福山市本町1-35 JR福山駅北歩6分・敷地内に無料駐車場有)
(県道34号線「夫婦池」点滅信号で小さい池の方へ曲がる。曲がった後、右方向へ200m坂を上る)

【参加費】お一人様 税込み2,500円 (当事務所の顧問先様は、半額の1,250円)

★あると理解が深まる専用テキストご希望の方、別途テキスト代(税込2,700円)でご準備します

★お申込み:各開催日の2日前正午まで。メールまたはFAXでお申込みください。(下記参照↓)

塾長の妹尾です。
ランチェスター戦略を
マスターしましょう。



「戦略社長塾って、なに？」

ランチェスター経営(株)製
作のDVDを教材に、参加者
全員で観賞し、適宜、進行役
からの解説を聞きながら、

お互いに意見交換をするなかで気づき
を得る「相互学習」の場です。

(当日、竹田先生は会場に来ません。)

ランチェスター経営(株)公認「戦略★社長塾」
(せのお社会保険労務士・行政書士事務所)

〒715-0016 岡山県井原市岩倉町1081-1 TEL0866-63-3213

●ホームページは「せのお事務所」「ふくやま社長塾」で検

<http://www.senojimu.net>

お申込みは下記ご記入後、今すぐ!
お申込み専用 FAX0866-63-3214

メールの場合下記事項を入力して送信

※HPからもお申し込み可能です「せのお事務所」で検索

メール info@senojimu.net

お名前	
緊急時 TEL	
Mail	
FAX 番号	
テキスト	要 ・ 不要

★戦略とは「何をやらないか」を決めること。決断とは「決めて断つ」こと



月刊 戦略★社長塾

第 47 号

平成 27 年 (2015)

6月号

本誌は、毎月「竹田ランチェスター戦略」についてお送りしている“紙面版”戦略★社長塾です。社長塾に参加できない方にも参考となるよう製作していますので、ぜひご一読ください。

● 計画書は実行するためにある



今月ご紹介する本は、ランチェスター経営株式会社竹田陽一先生の経営(実行)計画書を作成するときに、参考となる一冊です。

本書は、「小さな会社に大切なのは、何よりも『実行するための計画書』」「お客を出発点にした『お客起点の発想』と、ランチェスター法則の研究から生まれた『弱者の戦略』、さらに『3ヵ月ごとの実行計画』(本書まえがきより引用)とあるように、「絵に描いた餅」ではなく、実行を前提とした計画作りになっています。

また、ランチェスター戦略は勉強したけど、実際、どのように自社の経営に落とし込んだらよいのかわからない、という方にも、おススメ。本書の中から、自社にふさわしい目標を選択して、とりあえず実行するだけでも OK です。

社長さんが経営計画を間違うと、会社全体で間違った経営をすることになりかねません。正しい仕事を全員で行い、経営パワーを落とさないためにも、ぜひ読んでいただきたい一冊です。



参照・引用:「なぜ『会社の数字』は達成されないのか?」(フォレスト出版)竹田陽一著

● 戦略と戦術に一貫性があるか

戦略・戦術と聞かれると、戦略と戦術の区別がつきにくいと思われる方もいらっしゃるようですが、戦略を「方向性」、戦術を「やり方」と置き換えると、わかりやすいのではないのでしょうか。

「戦略」の語源は「ストラテジア」にあります。当初日本では、大村益次郎さんが「將軍の術」と訳しました。「將軍の術」即ち、経営に置き換えると「社長の術」になります。このように「社長の術」と置き換えると、「戦略」とは、社長が担当すべきものであることがよくわかります。ちなみに、ストラテジアの「strate」には、「層」という意味があります。知恵や経験が何層も重なっているイメージがわきます。

一方の「戦術」は、「繰り返しの作業、目に見えるもの」と言われており、「戦略」が「社長の術」であるなら、「戦術」は「従業員の術」になります。

したがって「戦略」は社長が担当し、「戦術」は従業員が行うのが原則となります。「原則」というのは、会社の人数規模により異なるからです。

ところが、「戦略」と「戦術」を担当する人が同一人物でないため(ときに一人の人間の中でも!)、「戦略」に従った「戦術」ができていないことがあります。

そのことが、経営力を落としている原因にもなりますので、「戦略」と「戦術」に一貫性があるか、組織に属する人が正しい役割を果たしているかどうか、時々、手を休めて確認してはいかがでしょうか。

製作・発行

当事務所はランチェスター経営公認「戦略社長塾」です
せのお社会保険労務士・行政書士事務所

〒715-0016 岡山県井原市岩倉町 1081-1 TEL0866-63-3213

●ホームページ「せのお事務所」「びんご社長塾」検索

お問い合わせは事務局「せのお」まで、お気軽に♪

0866-63-3213